

KYOTO AYABE KANBARA AtoZ

# 水源の里 かんばら

## AtoZ

### 「水源の里 かんばら AtoZ」

- 発行日 2020年2月28日
- 製作 「水源の里かんばら」未来をいきいきする会
- 協力 塩見 直紀  
(半農半X研究所、福知山公立大学准教授、総務省地域力創造アドバイザー)
- 発行 あやべ水源の里連絡協議会  
(綾部市役所定住・地域政策課 上林いきいきセンター)  
京都府綾部市八津合町上荒木 5  
TEL 0773-54-0095  
MAIL teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp  
HP <https://www.city.ayabe.lg.jp/>



あやべ水源の里 Facebook ページ

水源の里の「今」をお届け。  
イベント情報や水源の里の四季をどこよりも早くお伝えします。



MESSAGE

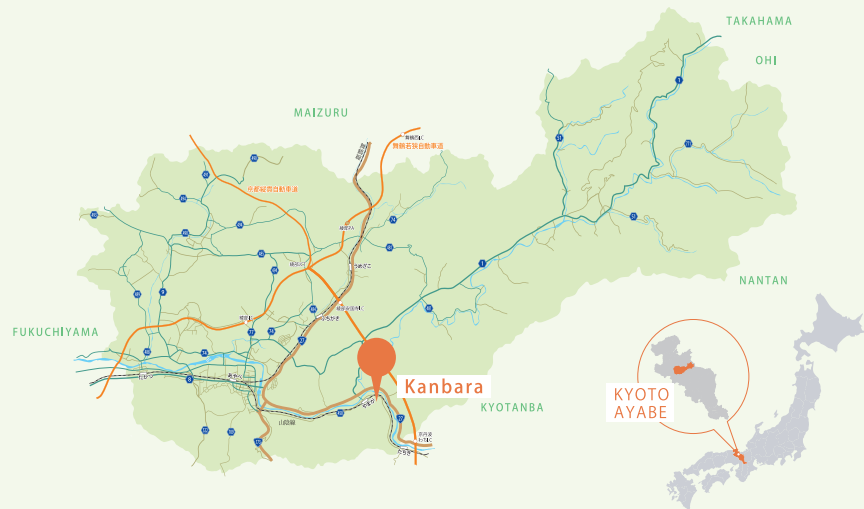
水源の里・かんばら AtoZ は、上原町の魅力をアピールするとともに、これからの町づくりに対する決意表明でもあります。

そして、困っている人を助けたい、面白いことをやってみたい、いろんな人と繋がりを持ちたい、そんなあなたへのメッセージです。

ABOUT

上原町は、数十万年前、由良川流域に形成されたなだらかな河岸段丘で由良川と上林川が合流する南側に位置します。この合流地点には上原吊り橋が架かり四季折々の由良川を眺望出来ます。(綾部史誌より)

水源の里 上原  
人口 107人 45世帯  
2019年 3月現在



**春** 町内を歩けば随所で桜を楽しむことが出来ます。

**秋** 収穫をむかえた稲穂がキレイになびいています。収穫が終わると祭りなどのイベントがたくさん行われます。

**夏** 夏の暑さに負けず納涼祭。最後はみんなで輪になって盆踊りで盛り上がります。

**冬** 雪が降ると同じ景色も違う装いで皆さんをむかえてくれます。

## contents

A akimatsuri  
秋祭り

B bousai  
防災

C children  
チルドレン

D dantai  
団体

E eki  
JR山家駅

F fureai no eki  
山家ふれあいの駅

G gyoujyasan  
行者さん

H hounensai  
豊年祭

I illumination  
イルミネーション

J jichikai  
自治会

K kanbara tsuribashi  
上原吊り橋

L life  
ライフ

M murayou  
村用

N natsumatsuri  
夏祭り

O omiyasan  
お宮さん

P person  
パーソン

Q quality  
クオリティ

R road  
ロード

S soba  
そば

T tachiiwa  
立岩

U ukeire  
受け入れ

V vegetable  
ベジタブル

W wonderful  
ワンダフル

X Xmas  
クリスマス

Y yuragawa  
由良川

Z zoo  
動物園



毎年10月に開催する秋祭り。子どもやお父さん・お母さん、おじちゃんもおばあちゃんも楽しめるイベントです。みんなが楽しい一日を過ごせるようにと、町区内の色々な団体が協力して祭りを盛り上げます。前夜には世代に関係なく町区の交流を深めるため、大宴会で盛り上げます！

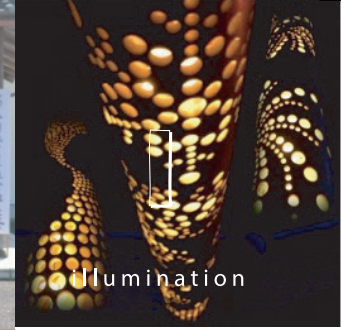
### 秋祭り「みんなで楽しむことを第一に」

綾部市で一番早く防災会を立ち上げ毎年1回防災訓練を実施しています。無線機を持って町内巡回やみんなで2列に並びバケツリレー。被災者の救助活動や放水訓練。『放水はじめ!!』みんな真面目に取り組む、これが上原町です。最後は、参加者全員で炊き出しの美味しいおにぎりをいただきます。

### 防災「災害に負けない町を」

昔と比べて子どもの人数が減少し寂しくなりましたが、子どもたちは元気一杯に勉学・スポーツ・町区の行事にも参加しています。また、子どもたちは太鼓にも熱心に取り組み、地区内の太鼓競技会では優秀な成績を挙げています。大人になってもここで生活を楽しみたいと思えるような環境を作っていきます。

### チルドレン「町の宝を大切に」

D  
dantaiE  
ekiF  
fureai no ekiG  
gyojyasanH  
hounensaiI  
illumination

農地保全の為に昼夜  
励む?『営農組合』は  
スーパーおじいちゃん  
達が活躍!地元産  
農作物の加工食品等  
を製造販売する「四季  
の里かんばら」は、お  
ばちゃん達が“特産品  
づくり”に奮闘中!春秋  
の行者大祭で手打ち  
そばを振舞う『そば同  
好会』や70歳以上の  
集まり『斎会』など有  
志の団体が町を盛り  
上げます。

### 団体「かんばら町の未来のために」

明治43年開業。今で  
は乗降客が少なくなり  
無人駅となりましたが、  
その昔は駅前も随分  
と賑わっていました。  
府の駅再生プロジェク  
トの対象に選ばれ上  
原町も駅前での納涼  
祭を復活させるなど、  
駅を中心とした地域活  
性化にも取り組んでい  
ます。  
田園風景をゆっくり楽  
しめるので、是非一度  
電車でお越し下さい。

### JR山家駅「無人駅に再び活気を」

駅は人の交流や賑わい  
を高める可能性を有した  
場所・空間です。JR山  
家駅に、2019年4月  
『山家ふれあいの駅』が  
オープン。地元産品の  
販売や、情報発信を積  
極的に行う地域のキー  
ステーションとして、山家  
地区全体で地域への  
集客力を高める努力を  
しています。  
上原町もこの取り組み  
に積極的に参画してい  
ます。

### 山家ふれあいの駅「綾部東部の玄関口」

安永六年、今から約  
240年前に岩根山山  
頂に『行者堂』を建  
立。親しみを込めて  
『行者さん』と呼ばれ  
ています。  
春と秋の大祭では、平  
穏祈願のための護摩  
供養を行っています。  
町区外からも参拝客  
が訪れ、更に多くの方  
にお参り頂く為にこの  
伝統行事を守り続け  
ます。  
『私達と一緒にお参り  
しませんか?』

### 行者さん「伝統行事を大切にする心」

上原町営農組合によ  
る秋の一大イベント  
で、大自然の恵みに感  
謝を表します。地元産  
のお米を使ったおにぎ  
りや芋煮などを町区の  
方に無料で振る舞い、  
楽しいひと時を一緒に  
過ごします。  
芋煮は山家地区のイ  
ベントでも振る舞い大  
好評です。もっと多く  
の方に食べて欲しい!  
『どうですか?組合長』

### 豊年祭「町のみなさんにも感謝」

『竹灯り』で町を盛り  
上げよう!!活性化の  
新たな取組みとして  
2019年にスタート。  
竹灯りや竹灯籠の製  
作に意欲的に取り組  
んでいます。  
これから年数回『竹灯  
り』のイベントを開催  
していきますが、将来は  
竹灯りに見守られる町  
を目指して!!この壮大  
なプランには是非参画  
して下さい。

### イルミネーション「町中に竹灯りを」



jichikai



kanbara tsuribashi



life



murayou



natsumatsuri



omiyasan

役員10名を中心に各実行委員や当番、そして縁の下の力持ちとして頑張る『女性部』で各行事を行っています。地域活性化の取り組みとして新しい事にも挑戦していきますが、高齢者を敬う心を忘れないよう秋には70歳以上の方に楽しんでもらう『秋遊会』を開催。新旧一体となって町の課題にも取り組みます。

### 自治会「時代にあった取組み」

由良川対岸の広瀬町へ通じる橋で、昭和31年に木製の橋が現在の鋼製に改修されました。今では珍しい吊り橋として上原町の観光名所のひとつとなっています。真ん中あたりまで進むと揺れを感じる事が出来るので、ほんの少しだけ怖い橋?きれいな景色と微妙な体験(笑)をしたい方は是非どうぞ。

### 上原吊り橋「上原町名所のひとつ」

山紫水明、自然の豊かさに恵まれた本当に住み良い所です。上原町にはJR山家駅、国道に出ればバス停もあります。更には集落排水・情報ネットも近年は整備が進み、ライフラインも充実しています。隣り近所の付き合いもあり、助け合いや思いやりを大切にしている町です。

### ライフ「住みやすい町かんばら」

都会の人には馴染みのない言葉ですが田舎の人には少し負のオーラを感じるキーワードでは? みんなに『ポジティブに考えて』ってお願いしてみました。『町がキレイになる』『村人による助け合う共同作業』『自分達の町は自分達で守る』等。高齢化が進む中、環境整備も年々大変ななっていますが、みんながこんな気持ちになれば最高です。

### 村用「自分たちの手で」

毎年100人以上集まる夏の一大イベントです。町区だけでなく町区外の方にも遊びに来て欲しいという思いで、数年前から駅前開催を復活。大人も子どもも、酔っ払いも恥ずかしがり屋さんも、踊りは無茶苦茶でも心はひとつ!これからこの輪を更にさらに大きくしていきます。

### 夏祭り「最後は輪になって盆踊り」

上原町には経津主命・武甕槌神(ふつぬしのかみ・たけみかづち)を祭神とした斎神社(いつきじんじゃ)があります。毎年1月の歳旦祭・10月の秋祭りの2回、宮司を祭主として厳粛に祭礼を行い、町区みんなの幸せを祈っています。時代はどんどん変わって行きますが、神事を大切にすることを忘れず、いつまでも氏神様をお守りしていきます。

### お宮さん「神事を大切にしている心」



person



quality



road



soba



tachiwa



keire

『船頭多くして船山に登る』上原町には船頭がたくさんいますが(笑)いざという時には気がつけばまとまっています。みんな町区の為という気持ちは同じなのでしょう。しかし、そこには陰で支える女性の力があってこそ。少子高齢化が進む中、みんなで楽しく仲良く頑張っています。

### パーソン「ウーマンパワー」

上原町では個人でお米や野菜作りをしている方、また色々な取組みをおこなっている団体もたくさんあります。そして、品質の良い物を作ろう、質の高い仕事をしようと思っている方がたくさんいます。今はバラバラのノウハウを、みんなで共有して一つのブランドにしている事で、更に質の良いものが作れるように力を合わせて頑張ります。

### クオリティ「作ろう！上原ブランド」

上原町の山側を通る府道綾部広野線。市内へのアクセスも便利になり、今はサイクリングロードとしても利用されています。ここを通るたくさんの方に桜並木を楽しんでもらおうと2001年、町区のみながボランティアで桜を植樹。私たちはこの道を「ボランティアロード」と呼んでいます。更なる感動を与える通りにしたいです。

### ロード「感動と賑わいを！」

活性化事業としてそばプロジェクトを推進中。9月下旬頃には真っ白に咲く花を楽しみ、収穫したそばは春秋の行者大祭で手打ちそばとして振る舞います。将来は山家駅前にそば屋を開店し、たくさんの方がこの町を訪れることを夢見ています。町区外の方にもこのプロジェクトに参画してもらえる事を期待しています。

### そば「町を元気に！」

京都自然200選の一つ「名勝立岩」。由良川沿いにそびえ立つ高さ20m周囲40mの巨大な岩。周囲の景観と調和した姿は絶景です。その周辺には、甌穴(おうけつ)と呼ばれる穴が約40か所形成され、深さ2mや長径が3mを超えるものもみられます。

### 立岩「断崖？のような巨大岩」

山家地区では国内外の学生を対象とした教育民泊を実施していますが、上原町でも受け入れ家庭が増えています。若い世代との交流を図ることは町にとって有意義な事です。民泊を体験した事で、若い世代の人生の選択肢が増えてくれたら嬉しく思います。それから、1ターン・Uターンの方も優しく快く受け入れる町ですよ！

### 受け入れ「上原町へようこそ！」



vegetable



wonderful



Xmas



yuragawa



zoo

たくさんの家庭で野菜作りをしています。自分で作った野菜を新鮮なうちに食べるというのは最高の贅沢です。丹精込めて作った野菜は直売所で販売したり、ご近所さんにもお裾分け。優しい言葉とともに野菜が届きます。愛情込めて作った野菜はやはり美味しいですね。

### ベジタブル「良かったらどうぞ」

上原町には四季を通して素晴らしい景色を楽しめる所がたくさんあります。同じ場所でも季節が変わると違う装いでみなさんを楽しませてくれる事でしょう。山あり、川あり、駅もある！いろんな景色を楽しめる上原町に遊びに来て下さい。

### ワンダブル「あの素晴らしい景色を」

12月の風物詩、クリスマスイルミネーション。集会所前に4組のみんが毎年作るイルミネーションはみんなの心を癒してくれます。この場所は町を通る電車からも見る事ができ、車窓から見る景色としても最高です。イルミネーションはクリスマス後も年末に帰省される方の為に、1月初旬まで灯りを灯します。

### クリスマス「皆さんおかえりなさい」

上原町を流れる由良川。最近はカヌーで川下りをする方が増えています。山家地区では、カヌー・ラフティングの拠点として2022年完成予定で計画。上原町がその拠点となります。スリルを体験しつつもゆっくりと自然を楽しむ事ができます。初心者の方にも体験していただくイベントが実施されますので期待して下さい。

### 由良川「自然豊かな清流の中を」

イノシシ・サル・シカ・クマ他にも色々たくさんの動物がいます。獣害対策をしていく中、まるで人が檻の中で囲われているような錯覚をおこします。獣被害にあうと本当にガッカリしますが、残念ながら自然の形態を壊すような駆除をする事は出来ません。これからも動物達と知恵比べしながら生きていきます。

### 動物園「人と動物が共存？する町」

### トワイライトエクスプレス 瑞風

「美しい日本をホテルが走る」というコンセプトで作られた豪華列車「瑞風」。上原町にある山家駅には瑞風が約20分間停車します(山陰下りコース)。その雄姿見たさに訪れる方がたくさんいます。ご興味ある方は非お越し下さい。但し、事前に時刻表をご確認下さいね！

### \information/



## MEMBER

## We love KANBARA and for the future



上野佐恵子 林庸一 野口照徳 大林浩二 上野秀巳 大林幸枝  
奥野晃章 伊藤利信 林英行 野口久徳 野口譲 谷垣正義

「水源地の里かんばら」未来をいきいきする会は、水源地の里集落指定を受け2018年4月に発足。地域活性化を図るため、町区の資源を活用し、各種団体と連携を保ちながら「いつまでも活気あふれる住みよい上原町を目指す」ことを目的としています。

## SCHEDULE

春

行者堂春季大祭  
(毎年5月3日)

山頂まで約40分。登山口では地元産品や行者饅頭などを販売。下山後に、手打ちそばをご賞味下さい!

秋

行者堂秋季大祭  
(毎年9月第一日曜日)

秋は裏ルートからも登れます。春とは違った景色を楽しめます。秋もちろん手打ちそばをご用意します!

秋

豊年祭  
(毎年11月3日)

営農組合で作った農作物をメインとした食事でみなさんを接待。美味しいお米で作ったおにぎり・芋煮などをご用意します。

夏

納涼祭  
(毎年8月14日)

若者?中心に屋台でやきそばetcを販売。生ビール・ジュース、子供が楽しめる金魚すくい・スイカ割り。花火もきれいです。

秋

秋祭り宵宮・本宮  
(毎年10月)

宵宮では、みんなで宴会。本宮は、太鼓・餅つき・一発ゲーム・お楽しみ抽選会・ビンゴゲームで大賑わい。

ボランティア  
随時大募集!!

高齢化が進む中、町の環境整備や各イベント開催にも人手が不足しています。町づくりに参画してくれる方も大歓迎です!